

西尾市教育委員会会議録

招 集 日 時	平成30年4月11日(水) 午前10時		
開 会 場 所	41会議室		
開 会 時 間	午前10時	閉 会 時 間	午前10時50分
教 育 長	尾崎 智		
出 席 委 員	杉浦 義浩 高須 京子 尾崎 まゆみ 平岡 将暢		
欠 席 委 員			
委員会出席者	教育部長 永谷和夫、教育部次長 内藤貴久、教育庶務課長 原田高行、学校教育課長 木下直人、教育庶務課主幹 石川 裕、学校教育課主幹 渡辺登志雄、生涯学習課長 筒井清人、スポーツ課長 鈴木良浩、文化振興課主幹 石川浩治、図書館長 今井聡子、教育庶務課主任主査 木下政之、教育庶務課主査 判治康成		
議 題	<p>1 会議録署名委員の指名について</p> <p>2 前回会議録の承認について</p> <p>3 報告事項  (1) 教育長報告  (2) 教育部長報告</p> <p>4 その他  (1) 平成30年度職員配置について【教育庶務課】  (2) 学校教育関係者電話番号一覧表について【学校教育課】  (3) 平成30年度役職者一覧について【学校教育課】  (4) 西尾歴史検定について【生涯学習課】  (5) 岩瀬文庫企画展「公家 柳原家(やなぎわらけ)の文庫(ふみくら)」について【文化振興課】  (6) 平成30年度岩瀬文庫休館日について【文化振興課】  (7) 長圓寺の国の史跡指定の見送りについて【文化振興課】  (8) 平成30年度図書館の休館日について【図書館】</p> <p>添付書類 教育委員会名義使用 14件</p>		

会 議 の 顛 末

<p>教育長</p>	<p>開会の辞</p> <p>ただいまから西尾市教育委員会4月定例会を開会いたします。それでは、議事進行は、あらかじめ配布されております、会議日程に基づいて進めさせていただきます。</p>
	<p>1 会議録署名委員の指名</p>
<p>教育長</p>	<p>会議録の署名委員は、杉浦委員、高須委員 を指名します。</p>
	<p>2 前回会議録の承認</p>
<p>教育長</p>	<p>前回定例会及び臨時会の会議録については、すでに委員の皆様方のお手元に送付してございますが、原案どおり承認してもよろしいでしょうか。</p> <p>承認してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>それではご異議なしと認め、前回定例会及び臨時会の会議録については、原案どおり承認することといたします。</p>
	<p>3 報告事項</p>
<p>教育長</p>	<p>(1) 教育長報告</p> <p>30年度がスタートいたしました。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>早くも夏を迎える陽気が続き、小・中学校の入学式に桜が散ってしまうのではないかと心配しましたが、なんとか持ちこたえてくれ、花吹雪の中での記念写真が残せたようです。昨年度末の人事異動で、教育委員会事務局及び市内小中学校の管理職共に大幅な異動となりました。戸惑いながらのスタートですが、教育行政が円滑に進められますよう委員の皆様のご支援をいただたく存じます。</p> <p>さて、本日は、別紙、校長会議資料に付け加え、以下、4点を報告いたします。</p> <p>1点目ですが、「平成30年度の学校教育の方針」と第1回の定例校長会議で報告した内容は、お手元の資料のとおりです。学校教育の方針は、昨年度告示されました新学習指導要領の趣旨に基づき、アンダーラインで示したところを変更しました。</p> <p>主な変更内容は、今年度よりスタートします道徳の教科化を踏まえたもの、また、地域に開かれた教育課程に対応した学校づくりの観点から変更したもの、生徒指導関係では「西尾市いじめ防止基本方針」の策定に伴い見直したものです。裏面最後のⅢの教師に期待することでの変更は、「愛知県教員育成指標」の策定に伴い、文言の修正を行いました。</p> <p>次に2点目は、本年度の新規採用教職員についてであります。</p> <p>昨年度は、47名を32校に配置しましたが、本年度は、新規採用教諭44名、養護教諭3名、栄養教諭は0、事務職員3名、計50名を32校に配置しました。この数年間、毎年50名前後の新任を採用しています。</p> <p>この傾向は、今後まだ数年続くと予想されます。引き続き、若手教職員の育成が重要な課題となっております。教育委員の皆様におかれましても、これから始まります学校訪問や行事等の参観の折、新任者への励ましやご指導をよろしくお願いいたします。</p> <p>3点目は、校長・教頭・主幹教諭への昇進者及び、教務主任、校務主任へ新たに任命した者についてであります。</p>

	<p>新任の校長は、花ノ木小、矢田小、福地北部小、白浜小、福地中、佐久島中、吉良中の7名です。</p> <p>また、本市の教頭から碧南市と蒲郡市に広域交流で二人の校長が誕生しております。また、新任の教頭は14名で、うち刈谷市から1名、主幹教諭より昇進しました。主幹教諭は本年度吉良中学校に配置し、学校教育課に3名の指導主事が新たに入りました。</p> <p>新しい教務主任、校務主任はともに17名です。大変大幅な異動となりました。次年度も本年度並みの異動数が見込まれます。女性、若手の登用も積極的に推進し、リーダーとなるべく素養、指導力の育成を図りたいと考えています。</p> <p>4点目は、本年度の新入生及び児童生徒数についてであります。</p> <p>4月5日に中学校、6日に小学校の入学式が挙行されました。新入生は、小学校が1,655名、昨年度と比べて50名減です。中学校が1,579名、昨年度と比べて90名の減です。</p> <p>ただ、うれしいことに小学校の入学式では、初日欠席者が1,655名中1名でありました。ぜひこうしたことが続くようになってほしいというふうに思っています。</p> <p>市内全児童生徒数は、小学生が10,159名、昨年と比べ141名増加しております。中学生が4,921名、42名の減です。全体では15,080名、昨年と比べ99名の増になります。新入生が減少の中、総数として増加しているのは、年度途中での転入生の増加によるものであります。</p> <p>特別支援学級につきましては、今年も新設・増設の必要な学校が多く、全体で5学級増の105学級、在籍数は8名増で、339名になる予定であります。</p> <p>このような概要で、30年度の学校教育を進めたいと考えております。どうぞ委員の皆様にも、昨年度までと同様、活力ある西尾市の教育諸活動推進に向け、ご尽力いただけますようお願い申し上げます。教育長報告とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>続きまして（2）教育部長報告をお願いします。</p>
教育部長	<p>（2）教育部長報告</p> <p>改めまして、おはようございます。</p> <p>4月1日付けで教育部長を拝命しました永谷和夫と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>私は部長職としては、子ども部、環境部に続いて3つ目となります。</p> <p>また、平成16年度から18年度までの3年間ですが、教育委員会の今でいう教育庶務課ですが、庶務課に在籍した経験もございます。前任者同様、ぜひよろしくお願いいたします。</p> <p>まず初めに、今年度の教育委員会のメンバーをご案内したいと思います。</p> <p>順に自己紹介をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>（各自、起立して自己紹介を行う。）</p> <p>以上のメンバーで今年度教育委員会をしっかりと盛り上げていきたいと思っておりますので、お願いします。</p> <p>次に、私の方から一色学びの館など、一色三館のリニューアルオープンについて、ご案内したいと思います。資料はございません。</p> <p>西尾市は、全国初の西尾市方式によるPFI事業を進めてまいりましたが、その中で、一色公民館、一色健康センターそして一色学びの館の3館の改修工事が完了</p>

しまして、4月1日にリニューアルオープンしました。

PFI事業については、皆さんご存知のように、現在見直しが進められておりますが、この3館については、特に問題がないものとして、予定通り事業が継続されております。

「学びの館」については、これまで1階だけであった図書館が2階まで拡大し、1階は子供たちが寝転んで絵本が読めるなど「子ども絵本館」としての機能もごございます。また、資料館では、一色の大提灯まつりや鳥羽の火祭りなどが紹介されています。

こちらの運営は、株式会社エムアイシーグループが行い、「つどう・憩う・学ぶ」をコンセプトにしております。

民間活力を利用した、公にはなかなか出来ない、特色ある運営を期待するところでございます。

とかくPFI事業というだけで、「反対」をする方もお見えになりますが、先入観や変革への抵抗をするだけでは、これからはどんどんと取り残されてしまいます。

ぜひ、我々チャレンジング・スピリットを忘れずに、教育行政を進めていきたいと考えております。

最後に、急増している矢田小学校区の児童数の推計について、ご報告させていただきますので、今日用意させていただいた3枚仕立ての資料をご覧ください。

皆さんご承知のとおり、矢田小学校区では、土地区画整理事業などの影響により児童数が急増しております。その対策については教育委員会の大きな課題となっております。このため、昨年度業者委託を行いまして、将来人口推計について検証しました。

その結果が2月に出ましたので、その一部を今回お手元にお配りしました。

まず4-1では、校区内の将来人口の推計となります。これは子どものというわけではなく、校区内の将来人口の推計です。ここでは、10年後くらいまでは増加を続け、その後ずいぶん先ですけど2042年度までは微増していきながら、その後緩やかに減少するとされています。日本の構造からするとずいぶん人口の減少が少ないエリアであることがここでもわかります。

次に、一枚目の裏の4-2をご覧くださいますと、こちらは我々の一番必要としている校区内の児童数の推計となります。

2枚目の裏面をご覧くださいますと、表が真ん中と一番下についておりますが、ここは児童数と学級数が表となっております。

これを見ていただきますと2022年度をピークとして、その後は減少するというかたちになっております。

2022年のピーク時は、2017年と比較してみますと、児童数では1,245人で339人の増ということです。学級数では42クラスで7クラスの増の見込みということがわかります。逆に言うと、これをピークに右のほうを見ていただきますと下がっているということがわかると思います。ほんとに山型でピークからまた下がっていくということで、これからはこういったものをみて学校運営も含めていろいろ考えていく必要があるかと思えます。

3枚目の表では、5年ごとの数字が出ております。ですから、もっと先を5年ごとに見ていきますと、随分人口減少に伴って児童数も減少していくのがわかりま

	<p>す。</p> <p>ですから、例えば、校舎をいじるにしてもどこまでを見込んでいくのか、当然クラスは必要ですので、その中で仮設であるとか常設であるとか、給食の関係もありますし、いろんなことをこういったものでどこをターゲットにどうしていくと今後考えていく必要があろうかと思えます。</p> <p>今後は、この推計結果に基づいて、学校運営に支障が出ないよう、施設整備などを計画的に進めていきたいと考えております。</p> <p>なお、この結果は、教育委員会だけでなく、子育て支援などにも役立つ内容となっておりますので、ぜひ庁内にも周知して情報共有を図っていきたいと考えます。</p> <p>以上で、私からの報告を終わります。</p>
教育長	<p>日程3を終わります。</p> <p>日程4、その他を議題とします。</p> <p>(1)平成30年度職員配置について説明をお願いします。</p>
教育庶務課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題(1)平成30年度職員配置について、ご説明申し上げます。</p> <p>その他議題(1)資料「平成30年度教育委員会事務局職員名簿」をご覧ください。</p> <p>平成30年度の教育委員会事務局の組織については、前年度同様に教育庶務課をはじめ、6つの課を置くものであります。</p> <p>各課の再任用職員を含めた一般職員の配置人数をご報告申し上げます。</p> <p>はじめに教育庶務課は、表の左の上のほうになります。本庁の本課と一色、吉良、幡豆の学校給食センター及び小中学校の用務員、調理員等を含め、49名であります。前年度と比較して5名の減であります。</p> <p>減員の主な要因は、調理員の退職によるものであります。</p> <p>次に、その下でございますが、学校教育課は、前年度と同様14名であります。裏面をご覧ください。</p> <p>左上になりますが、生涯学習課は、前年度と同様8名であります。</p> <p>次に、表の下ほど左側、スポーツ課は、前年度と同様9名であります。</p> <p>次に、表の真ん中の上のあたりをご覧ください。文化振興課は13名で、前年度と比較して1名の増であります。増員の主な要因は、教育部次長が文化振興課長を兼ね岩瀬文庫長を兼ねること、また、文化振興課主幹文化財担当が市史編さん室長を兼ねる体制によるものであります。</p> <p>最後に、表の真ん中ぐらいですが、図書館は、9名であります。前年度と比較して1名の減であります。この要因は、職員の全体数を減らす中での対象となったということです。</p> <p>以上、その他議題(1)の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問がないようですので、続きまして(2)学校教育関係者電話番号一覧表について説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題(2)学校教育関係者電話番号一覧表について、説明をいたします。</p> <p>その他議題(2)資料をご覧ください。</p>

	<p>学校関係者電話番号一覧表につきましては、小学校、中学校の順で、学校、校長、教頭の連絡先が載せてあります。下の事務局職員につきましては、教育部長以下6名が新たに配属されておりますのでご承知おきください。</p> <p>これにつきましては以上で説明を終わります。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして（3）平成30年度役職者一覧について説明をお願いします。
学校教育課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（3）平成30年度役職者一覧について説明を申し上げます。</p> <p>資料をご覧ください。</p> <p>今年度の役職者につきましては、3月にお示したものと変更はございません。</p> <p>役職者の異動は67名で昨年度の31名と比べまして大きく増えております。その内、昇任者も56名で昨年度の24名と比べてこれも同じく非常に大きく増えております。昨年度末の人事異動では役職者の異動が大きかったことが特徴でした。さきほど教育長のごあいさつにもありましたように新しい校長、教頭、役職者でございますが、4月の新学期を順調にスタートさせておるといことでございます。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして（4）西尾歴史検定について説明をお願いします。
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（4）西尾歴史検定について、資料の西尾歴史検定実施要項により説明をさせていただきます。なお、当初説明がありましたけども追加資料としてこちらの申込書を兼ねたチラシを配布させていただきましたのでよろしくをお願いします。</p> <p>まず、1の目的であります、「西尾市民の融和と地域への関心・故郷への愛着を深めるとともに、市外への広報に努め、全国に西尾市を発信すること。」といたします。</p> <p>2の検定の開催日時と3の試験会場ですけども、平成30年11月10日の土曜日午後1時30分から、西尾駅西側に建設されます、西尾コンベンションホールにて開催いたします。</p> <p>4の受験資格者につきましては、市内・市外の中学生以上とさせていただきます。</p> <p>5の受験料につきましては、大人が1,000円、中学生・高校生は500円として、学習用のテキストとして、こちらの「ふるさと教本西尾」こちらのほうを配布させていただきます。</p> <p>6の申込方法ですけども、市の広報やホームページに掲載するほか、公共施設等へのポスターの掲載、市内の各中学校・高校へのご案内、また、各種団体などに呼びかけを行いまして、生涯学習課、それと各公民館・ふれあいセンターで受付を行ってまいります。</p> <p>7の募集期間につきましては5月1日から20日までとしまして、定員につきましては、会場の都合によりまして100人程度として、応募者が多かった場合には抽選を行う予定であります。</p> <p>9の事前の学習会についてですけども、6月から10月まで学習する地区を分け</p>

	<p>させていただいて月に1回、計5回実施してまいります。</p> <p>裏面をご覧ください。</p> <p>最後に、10の認定基準につきましては、検定試験で正解率が8割を超えた方に対し「西尾歴史マイスター」と認め、認定証を交付してまいります。</p> <p>なお、認定者につきましては、お配りしましたチラシの裏面に掲載させていただきましたけれども、歴史検定にご賛同いただきましたお店からの特典が受けられることといたします。</p> <p>以上でその他議題（4）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
杉浦委員	<p>質問ではありませんが、補足をさせていただきます。</p> <p>このかねて数年にわたって、こういったふるさと郷土の西尾の活用方法、また西尾の歴史を郷土に等しく旧郡部の方、旧西尾市の方それぞれの共通の認識として西尾の歴史を持つよということと、もう一つ今から外からいろんな方がみえます。日本人の方もみえますし、外国人の方もみえる。そういった方に対して我々西尾市民がある程度案内を正しい知識で案内ができるとさらに素敵なエリアになるというような発想でもって、いろいろ提言させていただいた中で、生涯学習課の課長を中心として、また文化振興課の方のご協力を得ながら先生方のご協力を得ながら進めています。</p> <p>5月にもこれで申し込みが始められますが、実行委員会を立ち上げて、この西尾検定事業の委員長は教育長がやられるということで、やってまいります。実行委員会がその中で組織されて、実行委員長については不肖私がさせていただくことになっておりますので、ぜひ進めたいと思います。</p> <p>ひとつお時間をいただいてもいいですか。</p> <p>毎年年度初めにこの教育委員会でお話ししておりますので、高須さんや尾崎さんは耳にたこができるくらい聞いておられることだと思いますが、こういったことを私がとてもこだわっておることがひとつありまして、30数年前の出来事でいまだに後悔していることがあります。</p> <p>これは大学に入ったくらいの時に、初めてアメリカのほうへ一人で旅行に行きました。もちろん英語は片言で聞く力も話す力も非常に不足している中で旅行したのですが、ローカル線に行くとき日本人はその頃は一人もいませんでした。</p> <p>ローカル線の飛行機に乗ったときに隣の席にみえた女性、その頃、私からすると高齢の女性がいました。その方が話しかけてみえて、「貴方どこから来たの」と言われて私は「日本です」と言う。</p> <p>「日本のどこから来たの」と聞かれ、「愛知県と言ってもわからないでしょ、名古屋のあるところですよ」と答えると、「愛知県のどこからみえたの」と聞かれ、「たぶんご存じないと思いますけど、西尾ってところから来ました」と言ったときに、アメリカ人の方は英語ですから私の記憶の中の話ですけど、彼女の言った言葉は「西尾の岩瀬コレクションは素晴らしいですね」ということを、もう40年近い37、8年前の話で言われました。</p> <p>私その時に、岩瀬文庫というのは西尾の図書館という認識しかなくてですね、「あそこは図書館だからたくさん本があります」ということだけ言った覚えがありません。</p> <p>岩瀬弥助さんの思いとか、それを維持してきた西尾市民の思いとか、そこにどん</p>

	<p>なコレクションがあるのか、まったくほぼ何も知らずにそう答えてしまった自分がいまして、あとで今思えばあの時に彼女は、相当な知識を持ったインテリの方と思うんですが、その時に私が少しでも答えられたら、西尾に対するPRもできたし、逆に海外のアメリカの方から教えをもらったかもしれないんですが、今思うと、恥ずかしい思いをしています。</p> <p>あの時に西尾のことをもう少し知っていれば、もっと正しいことを話ができて、英語がたつなくても会話で話がされたんじゃないかというふうに思っています。</p> <p>こんな思いを我々の子どもにさせてはいけないというふうに私は思っていますので、この西尾歴史マイスター認定試験、西尾歴史検定事業について、そういった思いも投げかけながらやっていけたらなというふうに思っています。</p> <p>ぜひ皆様のご理解ご支援ご指導をいただけたらと思います。よろしくお願いいたします。</p>
教育部長	<p>ありがとうございます。</p> <p>私の方から1点質問させていただいていいですか。</p> <p>9番の学習会についてですが、学習会の講師であるとか、進め方についてももう少し詳しく説明をいただけないでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>学習会につきましては、こちらのチラシの方には、少し小さな字で書かさせていただきました。</p> <p>講師につきましては市内小中学校の社会科の教員が優しく丁寧に教えますということで、今ですね実際、実行委員の木下社会教育指導員が学校の方に一度お話をさせていただいて、現時点で小学校の先生4名と中学校の先生1名にお願いして進めているところです。</p> <p>まだ実際の学習の仕方についてはこれから詳細を煮詰めていくという形になるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>他、よろしいでしょうか。</p> <p>他に質問がないようですので、続きまして(5)岩瀬文庫企画展「公家 柳原家(やなぎわらけ)の文庫(ふみくら)」について説明をお願いします。</p>
教育部次長	<p>ただいま、議題となりましたその他議題(5)岩瀬文庫企画展「公家柳原家の文庫」についてご説明申し上げます。</p> <p>お配りしましたチラシをご覧いただきたいと思っております。</p> <p>岩瀬文庫では、4月14日から6月24日までの期間、企画展「公家柳原家の文庫」を開催いたします。</p> <p>公家の柳原家は、歴史や文学の知識をもって天皇家につかえた伝統を持つ家で、鎌倉時代以来、代々朝廷の要職に任ぜられてきました。岩瀬文庫の有する旧蔵資料には、政務記録や和歌・文学作品など、実に多種多様な文(ふみ)があり、貴族の政治・文化を余すところなく伝えております。本展では、公家が大切に伝えてきた蔵書の魅力をご紹介する展示となっております。</p> <p>また、5月26日土曜日、27日日曜日の両日におきまして、展示解説及び古文書講座を開催します。</p> <p>他にも6月3日には、東京大学教授 田島公氏 による講演「岩瀬文庫講座 柳原旧蔵本の形成・伝来とその特徴(仮称)」を開催いたします。</p> <p>なお、詳しい内容につきましては、お配りいたしましたチラシの裏面と図録をご</p>



	<p>覧ください。皆様のお越しをお待ちしております。</p> <p>以上で、その他議題（５）の説明を終わらせていただきます。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問がないようですので、続きまして（６）平成３０年度岩瀬文庫休館日について説明をお願いします。</p>
教育部次長	<p>議題となりましたその他議題（６）岩瀬文庫休館日についてご説明申し上げます。</p> <p>添付資料をご覧ください。</p> <p>同一の敷地内にある岩瀬文庫と図書館の休館日が異なるのは、わかりにくいとの市民の声により、岩瀬文庫は、平成２９年４月１日施行の規則改正により、休館日を図書館と合わせました。</p> <p>しかし、平成３０年度におきましては、図書館がシステム更新のため、特別整理期間や館内整理日などの休館日の時期を通常とは変更し、期間も長くしておりますが、岩瀬文庫は、図書館には合わせず、通常通りで行いたいと考えております。</p> <p>休館日の変更をいたしました今年度１年間を経て、ようやく新たな休館日が利用者に浸透してきており、それを僅か１年で変更することは、利用者に混乱をきたす恐れがあります。</p> <p>また、当文庫は県外や国外など遠方からの来訪者も多いため、休館日が不安定・複雑であることは、利用者には大きな不利益を及ぼします。</p> <p>図書館の特別整理期間は、「にしお本まつり」終了後に続けて設定されており、これに合わせますと、本まつりの２日間を合わせて、連続して１３日間も岩瀬文庫資料の閲覧ができなくなります。</p> <p>学会などが多く開催されます１０月から１１月にかけて、このような長期にわたり閲覧をさせないことは、学術研究に資するという当文庫の存在意義を危うくするものであります。</p> <p>さらに、同期間内には、１１月３日の「文化の日」が含まれております。文化庁や博物館協会から文化事業や特別展などの開催を推奨される日に、当文庫が休館することは、望ましくないと考えており、岩瀬文庫は、図書館に合わせず、通常通りで行いたいと考えております。</p> <p>以上、その他議題（６）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問がないようですので、続きまして（７）長圓寺の国の史跡指定の見送りについて説明をお願いします。</p>
文化振興課主幹	<p>ただいま議題となりましたその他議題（７）長圓寺の国の史跡指定の見送りにつきましてご説明申し上げます。資料はございません。</p> <p>平成３０年１月１９日付けで西尾市貝吹町に所在する三河長圓寺板倉家墓所ということで国指定文化財への西尾市から愛知県教育委員会に意見具申を行ないまして、１月３１日に県から文部科学大臣に意見具申を行いました。その結果３月下旬に今回の審査会への意見具申は見送りになったと文部科学省から連絡がございました。</p> <p>その理由としましては、墓所を所有しております土地所有者のうち６１名おりますがそのうち１名の同意をとることができなかつたためであります。</p> <p>以上、簡単ではありますがその他議題（７）の説明とさせていただきます。</p>

教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして（８）平成３０年度図書館の休館日について説明をお願いします。
図書館長	<p>ただいま議題となりましたその他議題（８）平成３０年度図書館の休館日についてご説明申し上げます。</p> <p>資料はその他議題（６）平成３０年度岩瀬文庫休館日についての添付資料図書館部分をご覧ください。</p> <p>図書館は、本年度利用者サービス及び職員の事務効率の向上のため図書館情報システムの更新をいたします。更新に要する期間は、業者選定からデータ移行のため６か月以上必要となります。</p> <p>このため、昨年度９月下旬に実施いたしました、蔵書点検のための特別整理期間を１１月に変更し、期間中にシステムの更新も行います。</p> <p>期間中は、７３万冊の全館の蔵書点検、システム更新設定作業、研修を行うため、日数が昨年度より３日多くなっております。</p> <p>また、３月の館内整理日は昨年度第３木曜日でしたが、平成３０年度はその日が祝日にあたるため、第２木曜日に変更しております。</p> <p>市民の方々には、広報にしお始め図書館ホームページ、館内チラシ等配布して、お知らせしてまいりたいと考えております。</p> <p>以上、その他議題（８）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、日程４を終わります。
教育長	教育委員会名義使用として１４件提出されています。 ご確認をお願いいたします。
教育長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>以上で本日の日程は、すべて終了しました。</p> <p>このほか、何か連絡事項はありますか。</p>
教育部次長	<p>すみません、さきほど説明をいたしました岩瀬文庫の休館日の資料で、一部修正をお願いいたします。</p> <p>その他議題（６）の資料で、ピンク色で休館日が示されている資料がありますが、一番下の下段の１月（２０１８年）になっておりますが、２０１９年に訂正の方をお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
教育長	ほか、連絡事項はありますか。
教育長	<p>次回の定例会であります。先ほどお話がありましたように平成３０年５月９日水曜日午前１０時から、一色町公民館で予定をされております。</p> <p>ご都合は、いかがでしょうか。</p> <p>次回一色町公民館での会議のあと、Ｂ＆Ｇプールの説明入れていただいていたいいですか。</p>
スポーツ課長	<p>次回定例教育委員会のあと、Ｂ＆Ｇプール、こちらの方が大変老朽化しております。</p> <p>今回のＰＦＩ検証室の方の回答では、大規模改修の時期が来たら解体するという検証結果が出ております。こういった現状をぜひ教育委員の皆様にご確認いただ</p>

	<p>ければと考えております。</p> <p>なお、会場の一色町公民館から公用車の方を手配させていただきますので送迎の方は当方でやらさせていただきます予定でありますので、なにとぞよろしくお願いいたします。以上です。</p>
教育長	<p>では、次回5月9日、少し時間が長くなりますが、よろしくお願いいたします。</p> <p>これをもちまして西尾市教育委員会4月定例会を閉会します。</p> <p>ありがとうございました。</p>